

4/7 SUN
市議会議員選挙

市政でも
国政でも

相模原から政治を 変えるチャンス!

安倍政治NO!の審判を

日本共産党



みんなの声で 政治を変えよう

党相模原市雇用相談室長

いまみや 祐貴

34歳

今宮 ゆうき

プロフィール▶1984年12月10日、相模原市生まれ。すこやか保育園、横山小学校、清新中学校、立花学園高校を卒業し青山学院大学で学ぶ。党相模原市雇用相談室長、行政書士。趣味はスポーツ、旅行、小説を書くこと。中央区富士見に在住。

今宮ゆうき



ムダな大型開発ではなく、市民のくらしに希望を 新しい市議会で提案、実現に全力

国民健康保険税1人1万円引き下げ

- 介護保険料、利用料の負担軽減
- 若い世代向け家賃補助制度の創設

自校調理方式であたたくておいしい 中学校給食を全員に

- 小児医療費助成制度の所得制限と一部負担金の廃止
- 保育所、学童保育の待機児解消
- 小中学校の特別教室・体育館へのエアコン設置
- 少人数学級の推進

地域交通の充実と シルバーパス等の導入

- バス路線の充実、コミュニティバスや乗合タクシー等の導入促進
- シルバーパス創設、かなちゃん手形の導入助成制度を

住宅リフォーム助成制度の復活 店舗等リニューアル助成制度を創設

災害に強いまちづくり

- 道路や橋、トンネルなどの老朽化・耐震化対策推進
- 「ひばり放送」の戸別受信機・防災ラジオの早期導入
- 境川の早期改修

税金の使い方を見直し くらしの財源に

「住民の福祉増進」が
自治体の役割 (地方自治法)

リニア関連費 少なくとも

600億円投入

リニア駅設置計画のある橋本駅周辺、相模原駅周辺を中心とした「広域交流拠点整備計画」で市の負担推計は600億円。

企業誘致に、奨励金、 今後

21.7億円

市の「さがみはら産業集積促進事業」(STEP50)開始から12年。計128社に奨励金として84.8億円を支払いました。今後、21.7億円も支払う予定。

国保税

18歳未満の均等割を
なくすのに

約4億3000万円

小児医療費助成の 所得制限・一部負担金廃止に

年2億2500万円

くらしに使う

基地強化許さない 平和な相模原へ



相模総合補給廠のミサイル部隊司令部撤退／米軍機、ヘリの爆音被害解消／日米地位協定の見直し／米軍基地の早期全面返還